

**製品名: IGFBP7 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81274**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	29.1kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IGFBP7
別名	AGM; PSF; TAF; FSTL2; IBP-7; MAC25; IGFBP-7; RAMSVPS; IGFBP-7v; IGFBRP1
遺伝子 ID	3490.0
SwissProt ID	Q16270
免疫原	大腸菌で発現したヒト IGFBP7 (AA: 52-156) の精製された組み換え断片。

**背景**

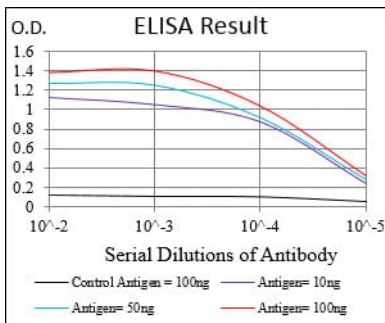
この遺伝子は、インスリン様成長因子 (IGF) 結合タンパク質 (IGFBP) ファミリーのメンバーをコードしています。IGFBP は IGF に高親和性で結合し、体液および組織における IGF の利用可能性を調節し、IGF の受容体への結合を調節します。このタンパク質は

IGF-I および IGF-II に比較的低い親和性で結合し、低親和性 IGFBP のサブファミリーに属します。また、プロスタサイクリンの産生と細胞接着を刺激します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されており、そのうちの1つは網膜動脈瘤 (PMID:21835307) と関連付けられています。

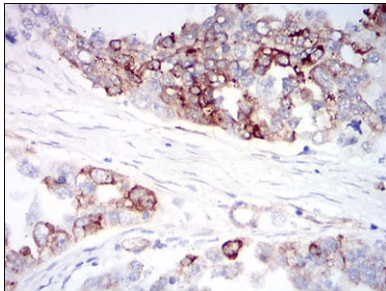
## 研究分野

-

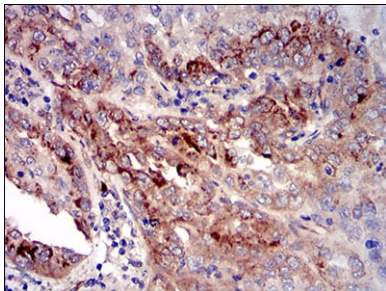
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



IGFBP7 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



IGFBP7 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。